

2023年11月1日
現勢 2,730名
前月比 +64名
2,695名 (1/1付)



発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 川口 直明

最後まで粘り強く奮闘 101名が新たな仲間に 目標超超過達成

8月24日から始まった秋の仲間づくり月間は、目標の95名を上回る101名で超過達成。分会では、花小金井分会、一つ橋分会、上宿分会、野火止分会、柳瀬分会、北山分会、南分会の6分会が目標達成、小平東分会、美園分会、園分会、一つ橋分会は目標50%到達という結果になりました。奮闘・ご協力された支部・分会役員をはじめとした、すべての仲間に感謝致します。



飛田組織部長

8月24日から始まった秋の仲間づくり月間は、目標の95名を上回る101名で超過達成。分会では、花小金井分会、一つ橋分会、上宿分会、野火止分会、柳瀬分会、北山分会、南分会の6分会が目標達成、小平東分会、美園分会、園分会、一つ橋分会は目標50%到達という結果になりました。奮闘・ご協力された支部・分会役員をはじめとした、すべての仲間に感謝致します。

秋の仲間づくり 成果

分会名	成果	目標
花小金井	6	6
小平東	6	8
美園	4	7
一つ橋	3	6
上宿	6	6
小川	2	7
野火止	7	7
柳瀬	6	6
北山	7	6
南	7	7
事業所・直属	47	29
合計	101	95

	成果	目標
青年部	13	10
けやきの会	10	10
主婦の会	12	20

秋の仲間づくり月間

月末時点では、成果が51名でした。昨年と比べるとやや良いスタートとなりましたが、あと一步が遠い。そんな月間でした。

達成が見えてきた



長丁場の秋

8月24日(木)から始まり、秋の仲間づくり行動。101名が新たな仲間に成し、支部が一丸となつて走り抜けた月間となりました。



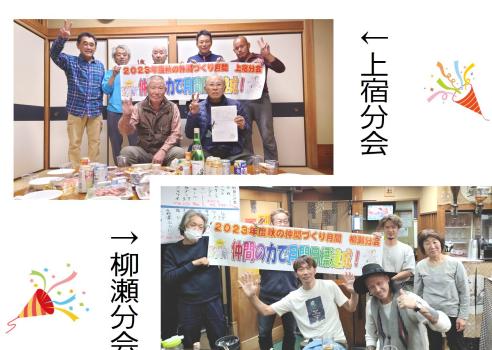
目標達成と感謝

2カ月以上の長丁場となつた今月(9月3日~9月30日)に行われた、秋の仲間づくり月間は、陣式から本格的に行動が始まり、9月30日まで支部一丸となり、ラストスパートをかけたときでした。花小金井分会をはじめとした、上宿分会、柳瀬分会、北山分会、南分会の6分会が一気に分会目標を達成。その勢いのまま、最終成果101名のところ、目標を超過達成しました。

目標達成には、支部・分会役員の尽力はもちろん、組合員、そのご家族のご協力があつてこそであります。奮闘・ご協力ください。感謝致します。

春よりも長期の月間と比べて出ています。全都で拡大月間を行い、大変厳しい状況の中で、目標達成できました。このことに自信をもち、年間実増につなげ、小平東村山支部をさらに前進させましょう。

目標達成には、支部・組合員及びご家族に改められて感謝致します。



諦めずに最後までやり遂げた

用水路

47歳、一人親方の私の10月の

労働日数は24

216時間だっ

た。▼目前に迫

る働き方改革の2024年問題。建設業の高齢化や労働人口の減少による問題視されています。就業者数は、55歳以下で36%、29歳以下で11%と高齢化の進行が申告である。主な理由としては、休みがとりづらさが問題になっている。また、常態化している長時間労働も全産業と比べて、年364時間長く、年間出勤日数は30日も多いとされています。▼まだ子供が保育園に通っているころに、ほかの児童の父兄は土日の週休2日で毎週遊びに出かけていたと当時は感じていた。

▶週休2日を実現させるためには、賃金・単価を上げないと厳しい。休みがあつても収入が減少すれば生活は今よりも苦しくなってしまう。まだ若いころに3か月も仕事がなく、休んでいた経験をしている。▼建設業の若年層の入職、後継者を育成するためにも週休2日・賃金単価の上昇は必須だ。業界全体で取り組んでもほしい。【一つ橋・川】

インボイス制度が始まっています

皆さんもご存じの通りインボイス制度が、2023年10月から始まりました。支部では、学習会をはじめ、相談も受け付けておりますので、お困りごとがありましたら、支部までご相談ください。

【直近の学習会】

11月27日（月）

19:00～20:30

免税事業者・一人親方向け

※お電話等でご予約承っています

「なんとなく登録した」「制度知らないけど、元請から言われたから登録した」なんてことがないように気を付けましょう！

小川・新田哲史 私が所属している小川分会を紹介します。

小川分会は183名です。私たちの特色は事業所が少ないこと、拡大が苦手なこと、しかし脱退者が少ないとことです。一度加入すると皆さんが長続きします。

どうしてなのか。居心地がいいのかもしれません。私が入った頃の小川分会は他分会と比べると、役員が若かったようになります。それから17年、顔ぶれがあり代わっています。もう役

どもたちと48組もの椅子を組み立てました。なんとか口明け3年ぶりに開催。午前中は雨でしたが、晴れ始めるとたくさんの方がやってきて大盛況です。

完成した後、自分で作った椅子に座って大喜びしている子どもたちの笑顔は忘れられません。「職人さんの手かっこいい！」「今度は色も塗りたい！」というような声も聞こえてやりがいを感じました。子どもたちが将来、建設業に興味を持ってくれるきっかけになればうれしいです。

2023年10月～



笠原マハディ
青年部長

10月15日（日）に小平市民祭りにて、青年部OBにもご協力いただき、青年部で工作教室を開催しました。参加した笠原マハディ青年部長と小山翔太郎青年部員から一言ずつ頂きましたので、ご覧ください。



子どもと触れ合う青年部長

改めて思いました。今後、このような機会がありましたら、積極的に参加をして、地域貢献し、笑顔を増やせればいいなと思いました。あります。木工教室で思つたことは、子どもたち、そして地域の方々とのお祭りを通して、触れ合う機会はとても大事だと思いました。ほかの地域でこういったイベントに参加する機会がありました。自分と同じ小平市民の方々との触れ合いをして、やはり地元はいいなど

止していた小平市民まつりに、青年部として3年

ぶりに参加させていただ

きました。

あいにく、雨で午後か

らの開催となってしまい

ました。ですが、大盛況でキッ

トは完売し、余った端材

でもやりたいとの声もあ

りました。

私は今回初めてキット

イスの完成形



小山翔太郎
青年部員



小山部員は子ども部会に配属され、あかしあ通りのほつともっと裏の成功と失敗を活かして、来年に活かせればと思います。ありがとうございます。今年は子どもたちと一緒に作る子どもたちの

廣場で椅子の木工教室を出店しました。お昼過ぎから出店し、準備不足の空回りや人に教える難しさに苦労しながらも、子

加入してから17年

現在の小川分会



誇れる居心地の良さ

どうしてなのか。居心地がいいのかもしれません。私が入った頃の小川分会は他分会と比べると、役員が若かったようになります。それから17年、顔ぶれがあり代わっています。もう役

帰りも遅いです。町場の仕事が無いからです。

そんな中でも後継者を探さないといけません。

コロナが落ち着き、分会レクが始まる、後継者世代の参加がありまし

た。とても嬉しいことであります。

2024年4月から始まる「働き方改革」。これ

によって、建設業界で働く人たちの環境が良くな

ります。若い世代が入ってくることを願います。

最近の分会執行委員会では『コンビニ納入』の話題になります。「群会議に来ない人はどうするのか、「自分で来れない高齢者はどうすればいいのか」等々。各群それぞれに問題はありますが、解決していかないといけません。コンビニ納入が始まつてから、様々な問題も出てきます。群長としても出でます。群長としてうまく対応しながら、分会運営を支えていこう

小平市民まつり

【青年部担当書記・吉岡直将】

小平市民まつりはコロナ明け3年ぶりの開催。午前中は雨でしたが、晴れ始めるとたくさんの方がやってきて大盛況です。

完成した後、自分で作った椅子に座って大喜びしている子どもたちの笑顔は忘れられません。

「職人さんの手かっこいい！」「今度は色も塗りたい！」というような声も聞こえてやりがいを感じました。子どもたちが将来、建設業に興味を持ってくれるきっかけになれればうれしいです。

2023年10月～

石綿事前調査の法改正

2023年10月から石綿の事前調査は「建築物石綿含有建材調査者」の有資格者が報告することに改正されました。それに伴い支部では、12月に「一般建築物石綿含有建材調査者」の講習を開催します。

また土建では、「有資格者に対する、石綿事前調査・報告方法の学習会」も定期的に開催しております。

「12月の支部講習を受けたい」「学習会に参加したい」という方は支部までご相談ください。